



## Cisco EnergyWise および Catalyst 6500 スイッチの使用

Catalyst 6500 スイッチでは、このマニュアルで前述のとおり、Cisco EnergyWise 機能をサポートします。この付録では、Catalyst 6500 スイッチ固有の EnergyWise 機能について説明します。

Catalyst 6500 は、Cisco EnergyWise バージョン 2.6 以降の実行を切り替えます。

- ハイ アベイラビリティ
  - Cisco EnergyWise バージョン 2.6 以降をサポートする Cisco IOS リリースから EnergyWise をサポートしない旧ソフトウェア リリースに ISSU ダウングレードを実行する場合、最初にスイッチの EnergyWise をディセーブルにします。
  - Cisco EnergyWise バージョン 2.6 以降をサポートする Cisco IOS リリースから EnergyWise をサポートしない旧リリースに ISSU ダウングレードを実行する場合、スイッチ コンフィギュレーションから **snmp-server enable traps energywise** グローバル コンフィギュレーション コマンドを削除します。
- ステートフル スイッチオーバー (SSO) モード
  - SSO モードで稼働している冗長シャーシでは、**energywise neighbor hostname udp-port-number** グローバル コンフィギュレーション コマンドを使用できません。ホストの IP アドレスを指定するには、**energywise neighbor ip-address udp-port-number** グローバル コンフィギュレーション コマンドを使用してください。

Catalyst 6500 スイッチでは、Cisco EnergyWise バージョン 1 はサポートされません。詳細については、「[CLI の互換性](#)」(P.2-3) を参照してください。

